

災害時に役立つアプリ

1 ~ビジネスプランのタイトルと概要~

非情報社会の暮らしというタイトルを元にプランを考えました。
概要 → 廃棄される農産物の情報を共有できるアプリを作成する。

2 ~プランを思いついたきっかけ目的~

きっかけ→食品ロスが多い
(災害がよく起こる)
目的→被災地に少しでも貢献したい

3 ~サービス内容~

サービスa 情報掲載者
購入希望者と直接交渉し、農産物などを
売買する

サービスb 情報閲覧者(会員登録者)
提供された情報を閲覧し、直接交渉を
行い購入する

サービスc 広告掲載企業
企業のCSR活動の一環として広告掲載

~似た商品やサービス~
・オイシックス・ラ・大地
・お野菜レスキュー など

4 ~顧客~

サービスA 地域の農家、
食品製造業者
サービスB 一般ユーザー、
地方自治体
サービスC CSR活動に熱心な企業、
商工会など

具体的な販売(方法・広告方法)
・インターネット(SNS・インスタ)
・回覧板、ぽすたー
・バブリシティ・営業

5 ~収支計画~

収支計画(年間)		1年後	3年後
売上高		216万円	648万円
売上原価(仕入高)		30万円	90万円
経費	人件費	156万円	468万円
	家賃	0万円	0万円
	広告宣伝費	5.4万円	16.4万円
	その他	15万円	45万円
	合計	206.4万円	619.4万円
利益		9.6万円	28.6万円

6 ~必要な経営資源~

ヒト：アプリ管理者、登録方法の
説明者

モノ：パソコン
技術：アプリの管理技術

~実現に向けて考えられる課題~

- ・ユーザー数
- ・災害時に通信状態が悪い